

令和6年度三市合同総合防災フェアに参加しました

～水害を自分事として考えてもらう取り組み～

R6.11.13

- 一人ひとりが危機管理意識の向上を図り、災害対応力を高めることを目的に、藤井寺市、柏原市、羽曳野市が開催した、三市合同総合防災フェアに参加しました。
- 大和川河川事務所は、災害時に使用する照明車の展示・乗車体験による広報、過去の水害や水害への備えの必要性についてパネル展示による啓発を行いました。

【開催概要】

- 日時：令和6年11月10日(日) 10:00～14:00
- 場所：大和川右岸17.0k付近
- 主催：藤井寺市、柏原市、羽曳野市
- 参加機関：約50機関
- 来場者数：約10,000人
- 訓練内容：地震災害対応訓練、消防救助訓練、防災啓発資料展示など



訓練会場の全景



パネル展示による啓発



照明車乗車体験



水防団による土のう製作体験



消防救助訓練

◆来場者の意見

- ハザードマップがQRコードから確認できて便利。マイ・タイムライン作成ツールで洪水への備えを見直したい。
- 昨年、大和川の水位がかなり高くなったとニュースで聞いたが、ここまで水位が上がっていたとは思わなかった。
- ハザードマップを確認して、家から職場への連絡経路が浸水するか否かを調べておきたいと思った。
- 防災意識度チェックで、自分の災害に対する意識が、思いのほか薄いということを知った。
- 見慣れていない照明車に、子どもを乗車させていただき、大変貴重な体験が出来た。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 流域治水課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8 TEL 072-971-1381



すみずみで守る、
を主軸に。